

第10回神戸国際フルートコンクール

本選審査

■審査方法（神戸国際フルートコンクール審査規定-抜粋）

本選審査後、入賞者の決定は以下のとおり行う。

- (1) 本選の審査は100点を満点とする点数制とし、各審査員は、本選出場者の演奏に対して最低75点から最高100点の範囲で得点（整数）をつけることで評価する。
- (2) 全審査員が付けた点数の合計数が最も高い者を最高位とする。
- (3) 合計点と同じ者が出た場合は、同順とする。
- (4) 上記(2)(3)により最高位となる1番から6番までの順序をつけた後に、最高位者を何位とするかを決め、6番目の者までの順位を審査委員会の合議により順次決定する。必ずしも最高位者が第1位とは限らない。

■本選審査結果

出場者		A	B	C	D	E	F
審査員	Sakai	93	78	85	97	82	75
	Alanko	85	95	75	80	80	90
	Greiss-Armin	100	90	95	90	85	80
	Kanda	96	98	93	90	85	75
	Lee	94	97	90	88	84	78
	Louvion	98	100	85	83	75	80
	Takagi	90	98	94	88	84	90
	Tatu	99	99	97	99	92	99
	Wiese	100	92	92	85	95	80
合計点 (平均点)	855 (95.0)	847 (94.1)	806 (89.6)	800 (88.9)	762 (84.7)	747 (83.0)	
順位	1	1	3	3	5	6	